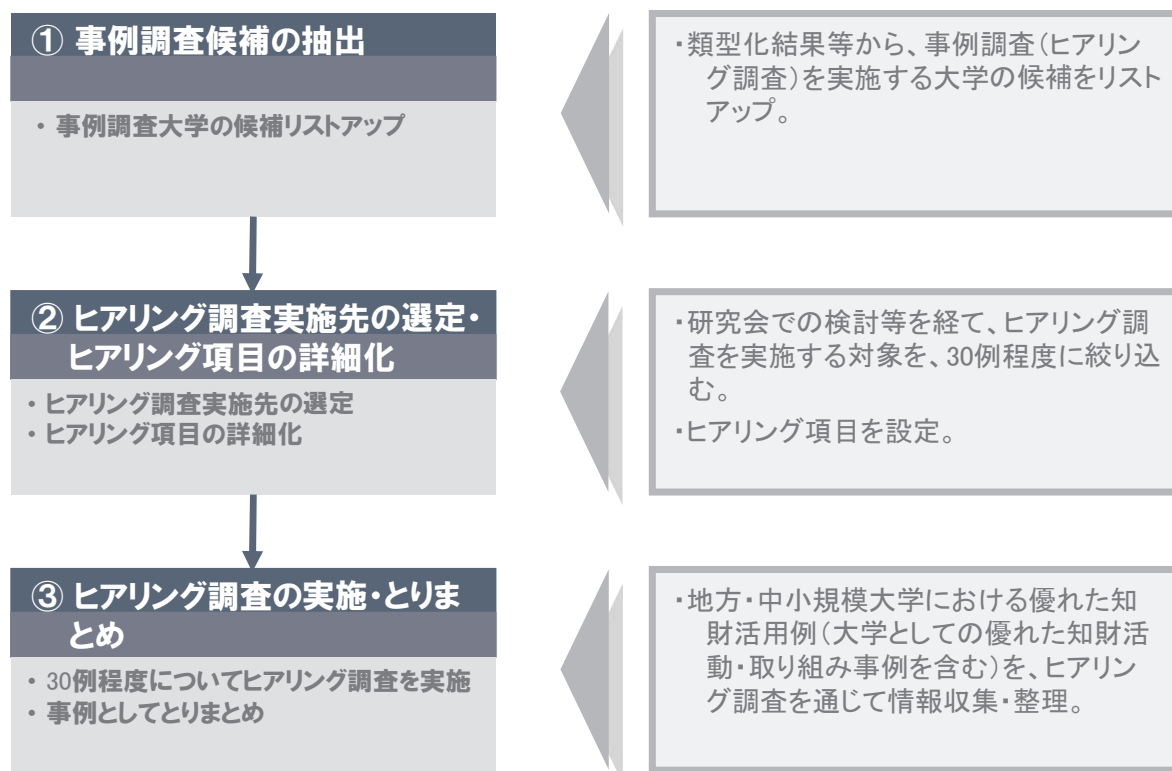


## 第3部 地方・中小規模大学における知財活用の事例

### 第1章 研究実施フロー

第3部における研究実施フローを図3-1-1に整理する。第3部では、前述の類型化結果等をもとに、事例調査（ヒアリング調査）の候補をリストアップし（図中①）、それらの中からヒアリング調査を30例程度に対して実施する（図中②）。その上で、地方・中小規模大学における優れた知財活用例（大学としての優れた知財活動・取り組み事例を含む）についてとりまとめを行う（図中③）。

図 3-1-1 第3部における研究実施フロー



## 第2章 事例調査候補の抽出

第2部「地方・中小規模大学における知財活動の実態」調査の結果を踏まえて、事例調査候補の抽出を行う。事例調査候補（一次リスト）として抽出を行った大学を表 3-2-1 に整理する。

事例調査候補（一次リスト）は、以下4つの指標に基づき抽出した（66大学。重複除外）。

- 指標 1: 研究者一人当たりの特許権実施等収入 上位 50 大学
- 指標 2: 研究者一人当たりの共同研究実績受入額 上位 15 大学
- 指標 3: 研究者一人当たりの受託研究実績受入額 上位 15 大学
- 指標 4: 平成 22 年度から新たに大学知的財産アドバイザーが派遣された大学: 8 大学

指標 1 から指標 3 は、研究者一人当たりで規格化を行った場合の「特許権実施等収入」「共同研究実績受入額」「受託研究実績受入額」上位大学であり、パフォーマンスの高さ（取り組み上の工夫）に着目したものである。

指標 4 は平成 22 年度以降、新たに大学知的財産アドバイザーが派遣された大学であり、主に体制面に着目したものである。

表 3-2-1 事例調査候補（一次リスト）

JIS	大学名	指標 1	指標 2	指標 3	指標 4
0003	室蘭工業大学	○	○		
0006	旭川医科大学	○			
0007	北見工業大学	○	○		
0009	岩手大学	○			
0016	筑波大学	○			
0017	宇都宮大学	○			
0018	群馬大学	○			
0022	東京医科歯科大学	○	○	○	
0037	金沢大学	○			
0040	信州大学	○			
0041	岐阜大学	○			
0046	三重大学	○	○		
0057	奈良女子大学	○			
0058	和歌山大学	○			○
0059	鳥取大学	○			
0063	山口大学	○	○		
0064	徳島大学	○	○		
0066	愛媛大学	○			
0073	長崎大学	○			

JIS	大学名	指標 1	指標 2	指標 3	指標 4
0074	熊本大学	○			
0077	鹿児島大学	○			
0079	浜松医科大学	○		○	
0085	豊橋技術科学大学	○	○	○	
0098	北陸先端科学技術大学院大学	○	○	○	
0099	奈良先端科学技術大学院大学	○	○	○	
0101	山梨大学	○		○	
0103	福井大学	○			
0105	香川大学	○			
0106	高知大学	○		○	
0107	佐賀大学	○			
0109	宮崎大学	○			
0110	富山大学	○			
1001	札幌医科大学	○			
1008	岐阜薬科大学	○	○		
1040	富山県立大学	○			
1050	広島市立大学	○			
1065	秋田県立大学	○			○
1069	公立ほこだて未来大学	○			
2011	酪農学園大学	○			
2036	埼玉医科大学	○			
2117	日本医科大学	○			
2148	聖マリアンナ医科大学	○			
2156	金沢工業大学	○			
2160	松本歯科大学	○			
2219	関西医科大学	○			
2221	近畿大学	○			
2232	関西学院大学	○			
2276	久留米大学	○			
2290	崇城大学	○			
2314	産業医科大学	○		○	
0084	長岡技術科学大学		○	○	
1096	高知工科大学		○		
2324	豊田工業大学		○	○	
2521	長浜バイオ大学		○		
2557	光産業創成大学院大学		○		
0005	帯広畜産大学			○	
0080	滋賀医科大学			○	

JIS	大学名	指標 1	指標 2	指標 3	指標 4
1087	石川県立大学			○	
2104	東京女子医科大学			○	
2288	長崎総合科学大学			○	
0013	山形大学				○
0096	鹿屋体育大学				○
2014	八戸工業大学				○
2166	愛知医科大学				○
2209	大阪産業大学				○
2308	久留米工業大学				○

本編

第1部

第2部

第3部

第4部